

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札  
コード番号 3136 URL https://www.eco-nos.com  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 勝也  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 新行内 宏之 (TEL) 011-875-1996  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,100	6.8	59	8.9	50	13.8	34	△44.6
2023年3月期第1四半期	1,030	3.8	55	56.8	44	85.3	63	291.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	26.48	-
2023年3月期第1四半期	47.96	47.79

(注) 2024年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,783	707	25.4
2023年3月期	2,753	672	24.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 707百万円 2023年3月期 672百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,145	4.2	116	11.6	96	16.1	64	△39.0	48.54
通期	4,282	2.1	201	5.7	160	10.9	107	△37.5	81.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	1,318,748株	2023年3月期	1,318,748株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	289株	2023年3月期	289株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	1,318,459株	2023年3月期1Q	1,314,920株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行されたことに伴い各種の行動規制が解除されたことにより、個人消費活動が活発化し景気は回復基調にありました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高止まりや為替変動等による消費者物価の上昇傾向が続き、米国における金融市場への懸念もあり、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が主たる事業としているリユース業界においては物価上昇の影響を受けた節約志向やSDGsに対する意識の向上からリユース品の需要増加は続いており、市場は順調に拡大しております。

このような経営環境の中で、当社においては、トレーディングカード、楽器、衣料品などのジャンルを中心に需要が伸び、店頭販売、インターネット販売ともに好調に推移しました。

また、リユース品の買取強化、人材不足解消に向けた採用活動、社内研修整備を中心とした人材育成等に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,100,796千円（前年同期比6.8%増）、営業利益59,985千円（前年同期比8.9%増）、経常利益50,402千円（前年同期比13.8%増）、四半期純利益34,914千円（前年同期比44.6%減）となりました。なお、前第1四半期累計期間においては、関係会社株式売却による特別利益36,122千円が計上されております。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

## (リユース事業)

リユース事業におきましては、本やソフトを中心とするブックオフ業態の販売が若干減少したものの、トレーディングカード、楽器、衣料品などのジャンルを中心に需要が伸び、店頭販売、インターネット販売ともに前年度を上回る売上高となったことで、既存店の売上高が前年同期比7.8%増と好調に推移しました。また、リユース品の買取についても、店頭買取が好調であったことに加え、出張買取の強化や家財整理事業との連携もあり、前年同期比8.1%増と好調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高1,099,907千円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は122,515千円（前年同期比8.9%増）となりました。

当第1四半期会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ	ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージオフ	合計
店舗数	17	15	17	16	1	66

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

## (その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。

本セグメントの当第1四半期累計期間の業績は売上高889千円（前年同期比6.2%減）、セグメント利益は751千円（前年同期比7.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、1,711,920千円となり、前事業年度末と比べて59,351千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加32,113千円及び商品の増加30,647千円によるものです。

また、当第1四半期会計期間末における固定資産は、1,071,963千円となり、前事業年度末と比べて29,118千円の減少となりました。これは、主に有形固定資産の減少15,107千円及び繰延税金資産の減少14,580千円によるものです。

### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、877,233千円となり、前事業年度末と比べて28,540千円の増加となりました。これは、主に短期借入金の増加100,000千円、未払金の減少46,268千円及び賞与引当金の減少30,670千円によるものです。

また、当第1四半期会計期間末における固定負債は、1,198,996千円となり、前事業年度末と比べて33,211千円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少20,675千円及びリース債務の減少11,913千円によるものです。

### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、707,654千円となり、前事業年度末と比べて34,903千円の増加となりました。これは、主に四半期純利益34,914千円の計上によるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年8月14日公表の「2024年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	517,048	549,162
売掛金	127,154	127,343
商品	956,446	987,094
前払費用	49,965	46,826
その他	1,954	1,494
流動資産合計	1,652,569	1,711,920
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	310,214	300,583
その他(純額)	368,508	363,032
有形固定資産合計	678,723	663,615
無形固定資産	1,380	1,380
投資その他の資産		
敷金	283,216	283,216
その他	137,760	123,749
投資その他の資産合計	420,977	406,966
固定資産合計	1,101,081	1,071,963
資産合計	2,753,651	2,783,884
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,742	8,900
短期借入金	250,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	281,675	278,252
リース債務	45,827	46,455
未払金	89,702	43,434
未払費用	75,739	75,742
未払法人税等	23,854	6,899
未払消費税等	21,769	44,140
契約負債	5,487	5,716
ポイント引当金	2,723	2,296
賞与引当金	39,828	9,157
その他	5,342	6,237
流動負債合計	848,692	877,233
固定負債		
長期借入金	588,970	568,295
リース債務	443,868	431,955
長期末払金	31,858	30,760
退職給付引当金	68,121	68,543
資産除去債務	97,371	97,556
その他	2,019	1,886
固定負債合計	1,232,208	1,198,996
負債合計	2,080,900	2,076,229

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,903	335,903
資本剰余金	284,230	284,230
利益剰余金	42,118	77,032
自己株式	△164	△164
株主資本合計	662,088	697,002
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,661	10,651
評価・換算差額等合計	10,661	10,651
純資産合計	672,750	707,654
負債純資産合計	2,753,651	2,783,884

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,030,641	1,100,796
売上原価	323,417	359,413
売上総利益	707,223	741,382
販売費及び一般管理費	652,163	681,396
営業利益	55,060	59,985
営業外収益		
受取配当金	218	210
受取手数料	1,620	2,438
その他	2,317	2,131
営業外収益合計	4,156	4,780
営業外費用		
支払利息	14,905	14,067
その他	30	295
営業外費用合計	14,935	14,362
経常利益	44,281	50,402
特別利益		
関係会社株式売却益	36,122	-
特別利益合計	36,122	-
税引前四半期純利益	80,403	50,402
法人税、住民税及び事業税	2,491	903
法人税等調整額	14,851	14,585
法人税等合計	17,342	15,488
四半期純利益	63,061	34,914

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	1,029,693	1,029,693	948	1,030,641	-	1,030,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,029,693	1,029,693	948	1,030,641	-	1,030,641
セグメント利益	112,541	112,541	698	113,239	△58,178	55,060

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△58,178千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	1,099,907	1,099,907	889	1,100,796	-	1,100,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,099,907	1,099,907	889	1,100,796	-	1,100,796
セグメント利益	122,515	122,515	751	123,266	△63,280	59,985

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△63,280千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりです。

前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	287,339	287,339	-	287,339
ハードオフ	211,552	211,552	-	211,552
オフハウス	304,279	304,279	-	304,279
ホビーオフ	178,122	178,122	-	178,122
ガレージオフ	8,112	8,112	-	8,112
ロジスティクス事業	21,159	21,159	-	21,159
3R事業	19,126	19,126	-	19,126
その他	-	-	59	59
顧客との契約から生じる収益	1,029,693	1,029,693	59	1,029,752
その他の収益	-	-	889	889
外部顧客への売上高	1,029,693	1,029,693	948	1,030,641

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	282,784	282,784	-	282,784
ハードオフ	229,675	229,675	-	229,675
オフハウス	327,020	327,020	-	327,020
ホビーオフ	209,978	209,978	-	209,978
ガレージオフ	10,030	10,030	-	10,030
ロジスティクス事業	22,250	22,250	-	22,250
3R事業	18,166	18,166	-	18,166
その他	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	1,099,907	1,099,907	-	1,099,907
その他の収益	-	-	889	889
外部顧客への売上高	1,099,907	1,099,907	889	1,100,796

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業等であります。